

インプルーブ株式会社

〈東成支店〉



尾張 伸行 社長



1



2



3

① 社員全員で懇親会 ② イメージキャラクター インプる君と社内 ③ 感染予防型仮設トイレ

『人として』を大切に
企業を目指して

「会社の紹介」

人材に携わる企業として、過去、現在、未来と、すべての人たちとの出会いを大切にしています。企業理念に「道徳的資本主義の追求」を掲げ、「道徳」を基軸とした人と人が共存共栄できる道徳的な社会づくりに貢献していきます。

「コロナ禍で初の減収も
「道徳」でピンチをチャンスに

製造、物流、サービスなど幅広い業種に人材を派遣するインプルーブ株式会社。自らの派遣社員経験や人材派遣会社での経験を経て、尾張伸行さんが2008年、創業しました。社名のインプルーブは「向上する」という意味があり、社名の通り何事も常に向上させていきたいという思いを込めています。

2020年、コロナ禍により単月最大で売上半減と大打撃を受けるも、「こんな時こそ企業理念を貫き通すべき」と取引先に

対し、数カ月分の利益返上や雇用調整助成金の大半を返納するなどしたことで、派遣先との信頼関係がさらに深まり、2022年度期では前年対比150%の過去最高売上を記録、見事なV字回復を果たしています。

労働環境改善を目的に開発
能登半島地震被災地へ

今年1月に発生した能登半島地震では、子会社であるインプルーブエナジー(株)が自社開発した「感染予防型仮設トイレ」を被災地の石川県珠洲市などに無償貸与しています。独自の特許技術で細菌の増殖を抑制し、仮設トイレ特有の臭いを大幅に軽減することに成功。人材派遣業を営む企業として労働環境の改善を目的に開発を進めていましたが、震災発生の際を受け、すぐに被災地へ在庫のすべてに当たる63台を無償貸与しました。また、

今必要なものを届けたいという思いから、仮設トイレの設置で被災地に赴いた際には、現場の声を聞き、有志の協力を得て「水素水シャワーブース」も新たに開発し、無償貸与しています。

「企業理念」が織りなす
共存共栄と社会貢献

被災地支援は、企業理念である「道徳的資本主義の追求」を継承した「大義」ある活動に数多くの方が共鳴し、たくさんの方の協力も得られました。尾張社長は、「今後も被災地域への支援を継続しながら、自治体や建設現場、野外フェス会場などに事業展開し、労働環境を取り巻く課題解決のほか、事業を通じて人々の笑顔のために貢献していきたい」と話しています。

Company Profile

- 〒537-0001 大阪市東成区深江北1-3-29
- ツカサビル2F
- TEL 06-6978-7730
- 事業内容
労働派遣事業、有料職業紹介事業、業務請負等
- 創業 2008年10月
- 従業員数 1381人
(内 正社員43人)
- (2024年4月現在)